

平成24年度 福利厚生部事業報告

1 活動方針

- (1) 会員意識を高め、教職員の健康づくりと環境整備に努める。
- (2) 福利厚生諸機関との連携を図り、関連事業を推進する。
- (3) 各年代層を通じて参加しやすい親和活動を展開する。

2 事業内容

月日	事業名	活動内容
5	1 第1回福利厚生部会	・事業計画、予算配分 ・各種事業の運営計画について
	7 教育事情視察研修参加者募集	・各校へ申し込み用紙の送付
	15 福利厚生研究会（部長会①）	・活動方針、事業計画、役員選出等
6	8 福利厚生研究会（部長会②）	・夏季研修会、中央ボウリング大会等
	23 支部ボウリング大会	・団体戦（ブロック+本部=6×6人+6人=42人） ・個人戦 参加賞、景品、飲物代 ・中央（県）大会参加者の決定 参加者 45名
7	上 教育事情視察研修打合会	・結団式
	教育事情視察研修派遣(中国) 23日（月）～ 27日（金）	・参加者への補助 参加者 2名
8	17 福利厚生夏季研修会（県）	・情報交換 ・関係団体の事業説明
	18 中央（県）ボウリング大会	・男女各3名、計6名 ・旅費及び日当は本部負担
	20 愛教研八幡浜支部懇親会 （「愛教研を語る会」懇親会）	・懇親会（会費制）の実施により、会員の親和を深める 参加者 101名
12	7 福利厚生研究会（部長会③）	・活動の反省
1	12 いちご狩り	・会員の親睦と家族との団欒 ・入園料の補助 参加者 167名
2	下 第2回福利厚生部会	・本年度の反省と次年度の計画

3 今年度の反省と来年度への志向

- レクリエーション的な活動、交流を図る活動、家族で参加できる活動などいろいろあるのでよい。
（いちご狩りは、大変喜ばれており、毎年好評である。）
- 仕事をしていく上で必要な活動であり、ねらいをしっかりと理解して活動していくとよい。
- △ 支部ボウリング大会については、開催時期、募集人数などを検討する必要がある。